

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
3	Sフロンティア	国語	古典	理系	必修	2

講座のねらい

これまでに培われた古典の基礎力をさらに発展させて、応用力・読解力を身につけていきます。特に難関国公立大学の二次入試、あるいはセンター試験を念頭に置き、それらに対応すべく、物語・随筆・日記・和歌・史伝など数多くの文章に触れて、実践力を習得していきます。また、古典解釈を深めていく上で、日本文化の特質を感じ取り、人生観を深める一助としていきます。

使用教材及び問題集

教科書	「改訂版 古典B 古文編」数研出版	
	「改訂版 古典B 漢文編」数研出版	
便覧	「新版三訂 カラー版新国語便覧」	第一学習社
文法副教材	「新修古典文法 二訂版」	京都書房
漢文副教材	「漢文必携 四訂版」	桐原書店
	「漢文必携 四訂版 チェックノート 応用編」	桐原書店
古文単語	「重要古文単語 315 (三訂版)」	桐原書店

授業の内容と進め方

教科書による授業においては、文法力・読解力・語彙力の錬成を行っていきます。さらに、問題演習を織り交ぜた授業展開を図り、問題解答の実践力を高めていきます。様々な問題形式に取り組む中で、文章内容を的確に素早く把握し、ポイントを押さえた解答を導き出せるよう習練していきます。また、文学史や古典教養といった部分にも触れていき、文化を理解し深めていく心を養っていきます。主に一学期は教科書中心に、二学期からは演習を中心に授業を展開します。

講座の到達目標

- 1、物語・随筆・日記・和歌・史伝など多くの文章に対して読解力を身につけます。
- 2、古典文法や語彙、漢文句法を定着させ、国公立大学入試に対応した解答力を身につけます。
- 3、日本・中国の古典に記された「時代の文化」を感じ取り、古典教養を身につけます。
- 4、数多くの問題形式に触れ、その解法を学び、実践力を養います。

評価の観点・テスト・課題など

定期考査の結果を中心に、授業態度・小テスト・ノートや課題の提出状況などを加味し、総合的に評価します。小テストについては合格基準点を下回ることはないように、日々の学習を進めることとします。また、各課題やノートの提出については、期限を厳守することを求めます。

備考

難関国公立大学・センター試験など各大学入試を念頭に置いた講習を、平日の放課後、長期休暇中に実施します。限られた時間を有効かつ適切に利用し、より高い目標到達を目指します。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・蜻蛉日記「うつろひたる菊」 : 平安時代の結婚に関する知識や当時の結婚観を学び、筆者の心情を読み取ります。
- ・無名抄「俊成自讃歌のこと」 : 和歌に関する批評を正確に読み取る力をつけます。併せて、敬語の復習を行います。
- ・玉勝間「師の説になづまざること」 : 筆者の学問に関する持論を理解します。

〈教科書内容・漢文〉

- ・廉頗・藺相如「刎頸の交わり」 : 故事成語の成り立ちを理解するとともに、抑揚形など各句形を復習します。

その他、国公立対策・センター対策問題演習など

2 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・源氏物語「須磨」 : 『源氏物語』への理解を深めると共に、主語や目的語を補いながら口語訳を行います。

〈教科書内容・漢文〉

- ・白居易「長恨歌」抜粋 : 平安時代の古典文学に影響を与えた白居易の漢詩を取り上げて、対句・押韻などを復習します。

その他、国公立対策・センター対策問題演習など

3 学期 学習計画および学習内容

入試対策特別講座